

老高発 0812 第 1 号
老認発 0812 第 1 号
老老発 0812 第 1 号
令和 4 年 8 月 12 日

各都道府県介護保険主管部（局）長 殿

厚生労働省老健局 高 齢 者 支 援 課 長
（ 公 印 省 略 ）
認知症施策・地域介護推進課長
（ 公 印 省 略 ）
老 人 保 健 課 長
（ 公 印 省 略 ）

居宅介護支援事業所と、介護サービス提供事業所や医療機関等との間における
データ連携のための標準仕様について

介護保険行政の推進につきましては、日頃より御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。
介護分野における業務効率化を図るためには、ICT を活用した情報連携により、異なるベンダーの介護ソフト間であってもデータ連携ができることが重要です。令和元年度には、居宅介護サービス計画書のデータ連携が促進されるよう、「居宅介護支援事業所と訪問介護などのサービス提供事業所間における情報連携の標準仕様」（以下「ケアプラン標準仕様」という。）を作成し、「居宅介護支援事業所と訪問介護などのサービス提供事業所間における情報連携の標準仕様」について」の一部改正について」（令和 2 年 3 月 26 日老振発 0326 第 1 号）によりお示ししているところです。

また、ケアプラン標準仕様の元となっている居宅サービス計画書の様式について、令和 3 年度介護報酬改定に伴う改正を行い、その内容を「介護サービス計画書の様式及び課題分析標準項目の提示について」の一部改正について」（令和 3 年 3 月 31 日老認発 0331 第 6 号）によりお示ししているところです。

今般、居宅サービス計画書の様式の一部改正に伴い、ケアプラン標準仕様について見直しを行いました（別添 1）。加えて、これまでの調査研究事業において、居宅介護支援における入院時情報連携加算及び退院・退所加算の算定に必要な様式や、訪問看護ステーション、かかりつけ医及びケアマネジャーの連携に必要な様式については、データ連携の効果が高いことが示唆されていることから、「入退院時情報連携標準仕

様」(別添2)及び「訪問看護計画等標準仕様」(別添3)を作成しました。

それぞれの標準仕様に沿ったファイルの出力・取込ができるよう、介護ソフト等の改修を行うことで、異なるソフト間でもデータ連携が可能となり、居宅介護支援事業所、介護サービス提供事業所の負担軽減が期待されます。

各都道府県におかれましては、趣旨をご理解の上、別紙標準仕様について、管内市区町村、介護事業者、関係団体、関係機関等に周知いただきますようお願いいたします。

なお、この通知の発出に伴い、従前の「「居宅介護支援事業所と訪問介護などのサービス提供事業所間における情報連携の標準仕様」について」の一部改正について」(令和2年3月26日老振発0326第1号)は廃止いたします。

CSVファイルレイアウト定義書

ファイル名称	利用者補足情報
ファイル形式(区切文字)	CSV(,)
文字コード	シフトJISコード
ファイル名規約	UPHOSOKU_提供年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁)_YYYYMMDDHHMMSS(14桁).CSV
ファイル名	例: UPHOSOKU_000000_0300000100_0300000005_20191025200201.CSV (1表、2表に紐づく場合) UPHOSOKU_201909_0300000100_0300000005_20191025200201.CSV (6表、7表に紐づく場合)

No.	日本語名称	項目長	必須	書式、選択肢など
1	CSVバージョン	6	○	YYYYMM 本仕様が制度改正などに伴い改版された際にバージョン年月を更新する CSVバージョンが変更された場合、新しいバージョンの適用年月となるサービス提供年月から適用する 1ファイル中に複数のCSVバージョンのレコードを混在させることはできない
2	保険者番号	6	○	要介護者が属する自治体のコード
3	被保険者番号	10	○	被保険者番号 生保単独の場合は 先頭H+数字9桁 例: H123456789
4	居宅サービス計画作成(変更)日	8	○	YYYYMMDD 第1表居宅サービス計画書(1)の居宅サービス計画作成(変更)日 6表、7表に紐づく場合は「00000000」とする
5	利用者氏名フリガナ	—	○	フリーテキスト
6	利用者氏名	—	○	フリーテキスト
7	利用者性別	1	○	1:男性 2:女性
8	利用者生年月日	8	○	YYYYMMDD
9	利用者郵便番号	8		XXX-XXXX
10	利用者住所1	—		フリーテキスト
11	利用者住所2	—		フリーテキスト
12	利用者電話番号	15		
13	認定日	8		YYYYMMDD
14	限度額適用開始年月日	8		YYYYMMDD
15	限度額適用終了年月日	8		YYYYMMDD
16	認定状況区分	1		1:申請中 2:認定済
17	要介護状態変更日	8		YYYYMMDD
18	要介護状態区分	2		06:事業対象者、12:要支援1、13:要支援2、21:要介護1、22:要介護2、23:要介護3、24:要介護4、25:要介護5
19	区分支給限度基準額	7		
20	1サービス種類コード	2		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する 短期入所療養介護の場合は22:短期入所療養介護(介護老人保健施設)を設定する
21	1支給限度基準額	7		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する
22	1合計単位数	7		同上
23	1限度超単位数	7		同上
24	2サービス種類コード	2		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する 短期入所療養介護の場合は22:短期入所療養介護(介護老人保健施設)を設定する
25	2支給限度基準額	7		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する
26	2合計単位数	7		同上
27	2限度超単位数	7		同上
28	3サービス種類コード	2		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する 短期入所療養介護の場合は22:短期入所療養介護(介護老人保健施設)を設定する
29	3支給限度基準額	7		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する
30	3合計単位数	7		同上
31	3限度超単位数	7		同上
32	4サービス種類コード	2		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する 短期入所療養介護の場合は22:短期入所療養介護(介護老人保健施設)を設定する
33	4支給限度基準額	7		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する
34	4合計単位数	7		同上
35	4限度超単位数	7		同上
36	5サービス種類コード	2		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する 短期入所療養介護の場合は22:短期入所療養介護(介護老人保健施設)を設定する
37	5支給限度基準額	7		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する
38	5合計単位数	7		同上
39	5限度超単位数	7		同上

No.	日本語名称	項目長	必須	書式、選択肢など
40	6サービス種類コード	2		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する 短期入所療養介護の場合は22:短期入所療養介護（介護老人保健施設）を設定する
41	6支給限度基準額	7		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する
42	6合計単位数	7		同上
43	6限度超単位数	7		同上
44	7サービス種類コード	2		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する 短期入所療養介護の場合は22:短期入所療養介護（介護老人保健施設）を設定する
45	7支給限度基準額	7		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する
46	7合計単位数	7		同上
47	7限度超単位数	7		同上
48	8サービス種類コード	2		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する 短期入所療養介護の場合は22:短期入所療養介護（介護老人保健施設）を設定する
49	8支給限度基準額	7		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する
50	8合計単位数	7		同上
51	8限度超単位数	7		同上
52	9サービス種類コード	2		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する 短期入所療養介護の場合は22:短期入所療養介護（介護老人保健施設）を設定する
53	9支給限度基準額	7		サービス種類別限度額管理が必要な場合は1枠から順番に設定する
54	9合計単位数	7		同上
55	9限度超単位数	7		同上
56	合計限度超単位数	7		
57	入所前月迄利用日数	5		
58	入所累積利用日数	5		
59	前回要介護状態区分	2		06:事業対象者、12:要支援1、13:要支援2、21:要介護1、22:要介護2、23:要介護3、24:要介護4、25:要介護5
60	同意書受付業者	10		居宅支援事業者番号
61	更新業者コード	10		居宅支援事業者番号
62	識別子	1		※使用しない
63	対象年月	6	○	YYYYMM 1表、2表に紐づく場合は「000000」とする

※フリーテキストは" (半角) で囲い、改行、半角カンマ (,) は削除しない。フリーテキストに含まれる" (半角) は "" (半角2文字) に変換してエスケープすること。

ファイル名称	居宅サービス計画1表
ファイル形式(区切文字)	CSV(,)
文字コード	シフトJISコード
ファイル名規約	UP1KYO_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁)_YYYYMMDDHHMMSS(14桁).CSV
ファイル名	例:UP1KYO_0300000100_0300000005_20191025200201.CSV

No.	日本語名称	項目長	必須	書式、選択肢など
1	CSVバージョン	6	○	YYYYMM 本仕様が制度改正などに伴い改版された際にバージョン年月を更新する CSVバージョンが変更された場合、新しいバージョンの適用年月となるサービス提供年月から適用する 1ファイル中に複数のCSVバージョンのレコードを混在させることはできない
2	保険者番号	6	○	要介護者が属する自治体のコード
3	被保険者番号	10	○	被保険者番号 生保単独の場合は 先頭H+数字9桁 例:H123456789
4	作成年月日	8	○	YYYYMMDD
5	利用者郵便番号	8		XXX-XXXX
6	利用者住所1	—		フリーテキスト
7	利用者住所2	—		フリーテキスト
8	居宅サービス計画作成者	—	○	フリーテキスト
9	介護支援事業者名	—	○	フリーテキスト
10	介護支援事業者郵便番号	8		XXX-XXXX
11	介護支援事業者住所1	—		フリーテキスト
12	介護支援事業者住所2	—		フリーテキスト
13	介護支援事業者コード	10	○	居宅支援事業者番号
14	居宅サービス計画作成 (変更)日	8	○	YYYYMMDD
15	初回居宅サービス計画作	8	○	YYYYMMDD
16	計画書区分	2		11:初回、12:紹介、21:継続、51:初回&紹介、52:初回&継続、53:紹介&継続、54:初回&紹介&継続
17	認定状況区分	1		1:申請中 2:認定済
18	認定日	8		YYYYMMDD
19	認定有効期間開始日	8		YYYYMMDD
20	認定有効期間終了日	8		YYYYMMDD
21	要介護状態区分	2		06:事業対象者、12:要支援1、13:要支援2、21:要介護1、22:要介護2、23:要介護3、24:要介護4、 25:要介護5
22	利用者及び家族の生活に 対する意向を踏まえた課 題分析の結果	—		フリーテキスト
23	介護認定審査会の意見及 びサービスの種類の指定	—		フリーテキスト
24	総合的な援助の方針	—		フリーテキスト
25	生活援助中心型の算定理 由	1		1:一人暮らし 2:家族等が障害、疾病等 3:その他
26	その他理由	—		フリーテキスト
27	更新業者コード	10		居宅支援事業者番号
28	識別子	1		※使用しない

※フリーテキストは""(半角)で囲い、改行、半角カンマ(,)は削除しない。フリーテキストに含まれる"(半角)は""(半角2文字)に変換してエスケープすること。

ファイル名称	居宅サービス計画1表_削除
ファイル形式(区切文字)	CSV(,)
文字コード	シフトJISコード
ファイル名規約	DLT1KYO_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁)_YYYYMMDDHHMMSS(14桁).CSV
ファイル名	例: DLT1KYO_0300000100_0300000005_20191025200201.CSV
使用目的	データを削除する場合は、以下の書式に従って削除レコード作成して送信する。なお、項目は全て必須項目とする。 ※第2表情報については上記の情報と連動して削除される。

No.	日本語名称	項目長	必須	書式、選択肢など
1	CSVバージョン	6	○	YYYYMM 本仕様が制度改正などに伴い改版された際にバージョン年月を更新する CSVバージョンが変更された場合、新しいバージョンの適用年月となるサービス提供年月から適用する 1ファイル中に複数のCSVバージョンのレコードを混在させることはできない
2	保険者番号	6	○	要介護者が属する自治体のコード
3	被保険者番号	10	○	被保険者番号 生保単独の場合は 先頭H+数字9桁 例: H123456789
4	居宅サービス計画作成 (変更)日	8	○	YYYYMMDD 削除する居宅計画書の居宅サービス計画作成(変更)日

ファイル名称	居宅サービス計画2表
ファイル形式(区切文字)	CSV(,)
文字コード	シフトJISコード
ファイル名規約	UP2KYO_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁)_YYYYMMDDHHMMSS(14桁).CSV
ファイル名	例:UP2KYO_0300000100_0300000005_20191025200201.CSV

No.	日本語名称	項目長	必須	書式、選択肢など
1	CSVバージョン	6	○	YYYYMM 本仕様が制度改正などに伴い改版された際にバージョン年月を更新する CSVバージョンが変更された場合、新しいバージョンの適用年月となるサービス提供年月から適用する 1ファイル中に複数のCSVバージョンのレコードを混在させることはできない
2	保険者番号	6	○	要介護者が属する自治体のコード
3	被保険者番号	10	○	被保険者番号 生保単独の場合は 先頭H+数字9桁 例:H123456789
4	居宅計画書作成年月日	8	○	YYYYMMDD
5	居宅サービス計画作成(変更)日	8	○	YYYYMMDD
6	課題NO	2		課題NO 1~99
7	課題	—		フリーテキスト
8	援助目標NO	2		課題に対する援助NO 1~99
9	長期目標	—		フリーテキスト
10	短期目標	—		フリーテキスト
11	長期期間	—		フリーテキスト
12	短期期間	—		フリーテキスト
13	援助内容NO	2		目標に対する内容NO 1~99
14	サービス内容	—		フリーテキスト
15	保険対象区分	1		Y:対象 N:対象外
16	サービス種別	—		フリーテキスト
17	サービス事業者コード	10		
18	サービス事業所名	—		フリーテキスト
19	頻度	—		フリーテキスト
20	実施期間	—		フリーテキスト
21	更新業者コード	10		居宅支援事業者番号
22	識別子	1		※使用しない

※フリーテキストは""(半角)で囲い、改行、半角カンマ(,)は削除しない。フリーテキストに含まれる"(半角)は""(半角2文字)に変換してエスケープすること。

ファイル名称	第6表(サービス利用票)、実績情報_削除
ファイル形式(区切文字)	CSV(,)
文字コード	シフトJISコード
ファイル名(計画) ファイル名規約	DLTPLAN_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁)_YYYYMMDDHHMMSS(14桁).CSV 例:DLTPLAN_201912_0300000100_0300000005_20191025200201.CSV
ファイル名(実績) ファイル名規約	DLTJSK_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁)_YYYYMMDDHHMMSS(14桁).CSV 例:DLTJSK_201912_0300000005_0300000100_20191025200201.CSV
ファイル作成単位	複数のサービス提供年月の情報を纏めて作成することはできない。1ファイル内は単月のサービス提供年月の情報のみとする。
使用目的	データを削除する場合は、以下の書式に従って削除レコード作成して送信する。なお、項目は全て必須項目とする。

【計画の場合】

No.	日本語名称	項目長	必須	書式、選択肢など
1	CSVバージョン	6	○	YYYYMM 本仕様が制度改正などに伴い改版された際にバージョン年月を更新する CSVバージョンが変更された場合、新しいバージョンの適用年月となるサービス提供年月から適用する 1ファイル中に複数のCSVバージョンのレコードを混在させることはできない
2	保険者番号	6	○	要介護者が属する自治体のコード
3	被保険者番号	10	○	被保険者番号 生保単独の場合は 先頭H+数字9桁 例:H123456789
4	削除対象年月	6	○	削除対象のサービス提供年月(YYYYMM)

【実績の場合】

No.	日本語名称	項目長	必須	書式、選択肢など
1	CSVバージョン	6	○	YYYYMM 本仕様が制度改正などに伴い改版された際にバージョン年月を更新する CSVバージョンが変更された場合、新しいバージョンの適用年月となるサービス提供年月から適用する 1ファイル中に複数のCSVバージョンのレコードを混在させることはできない
2	保険者番号	6	○	要介護者が属する自治体のコード
3	被保険者番号	10	○	被保険者番号 生保単独の場合は 先頭H+数字9桁 例:H123456789
4	削除対象年月	6	○	削除対象のサービス提供年月(YYYYMM)
5	サービス事業者コード	10	○	削除対象のサービス事業者コード
6	サービス種類	2	○	サービス種類

ファイル名称	第7表(サービス利用票別表)
ファイル形式(区切文字)	CSV(,)
文字コード	シフトJISコード
ファイル名規約	UPSIKYU_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁)_YYYYMMDDHHMMSS(14桁).CSV
ファイル名	例: UPSIKYU_201912_0300000100_0300000005_20191025200201.CSV
ファイル作成単位	複数のサービス提供年月の情報を纏めて作成することはできない。1ファイル内は単月のサービス提供年月の情報のみとする。

No.	日本語名称	項目長	必須	書式、選択肢など
1	CSVバージョン	6	○	YYYYMM 本仕様が制度改正などに伴い改版された際にバージョン年月を更新する CSVバージョンが変更された場合、新しいバージョンの適用年月となるサービス提供年月から適用する 1ファイル中に複数のCSVバージョンのレコードを混在させることはできない
2	保険者番号	6	○	保険者番号
3	被保険者番号	10	○	被保険者番号 生保単独の場合は 先頭H+数字9桁 例: H123456789
4	作成年月日	8	○	YYYYMMDD 第7表(サービス利用表別表)を作成した年月日
5	対象年月	6	○	YYYYMM
6	サービス事業所名	—		フリーテキスト サービス事業所名
7	サービス事業所コード	10	○	サービス事業所コード 全合計の場合はALL9(999999999)とする。
8	サテライト枝番	2		事業所番号、サービス種類が同様のサテライトが存在する場合は、サテライトを識別するための枝番を記載
9	サービスコード	6	○	最新版の介護給付費単位数等サービスコード表のサービスコードを参照 但し、種類別小計(区分支給対象、区分支給対象外、30日超過分)、全合計の場合は以下を記載 ・区分支給対象種類別小計: CD(サービス種別)+‘AAAA’(サービスコードが複数行の場合は必須) ・区分支給対象外種類別小計: CD(サービス種別)+‘EEEE’(任意出力) ・30日超過分種類別小計: CD(サービス種別)+‘ZZZZ’(任意出力) ・全合計: ALL9(999999) 固定(必須出力)
10	単位数	6	○	整数 種類別小計及び全合計の場合は0 固定
11	割引後率	5		整数 種類別小計及び全合計の場合はNull(空) 固定
12	割引後単位数	6		整数 種類別小計及び全合計の場合はNull(空) 固定
13	回数/日数	2	○	整数
14	サービス単位金額	5		整数
15	給付管理単位数	6		整数 区分支給限度外のサービスの場合はNull(空) 固定 但し、大規模型通所系サービス、および小多機、看多機の同一建物に居住する者のサービスが含まれない場合は、出力側のシステム仕様に準じて給付管理単位数、またはNullを選択可能とする。
16	種類支給限度基準超単位	6		整数
17	種類支給限度基準内単位	6		整数
18	区分支給限度基準超単位	6		整数
19	区分支給限度基準内単位	6		整数
20	単位数単価	6		99.99形式で入力
21	費用総額保険/事業対象	6		整数
22	給付率	6		整数
23	保険/事業費請求額	6		整数
24	定額利用者負担単価金額	6		整数
25	利用者負担保険/事業対	6		整数
26	利用者負担(全額負担	6		整数
27	前月までの利用日数	2		整数
28	当月の計画利用日数	2		整数
29	累積利用日数	5		整数
30	30日超区分	1	○	1:該当, 0:非該当
31	事業所コード	10		9999999999を固定でセット
32	入力者コード	10		
33	更新業者コード	10		居宅介護支援事業者番号
34	識別子	1		※使用しない

※フリーテキストは""(半角)で囲い、改行、半角カンマ(,)は削除しない。フリーテキストに含まれる"(半角)は""(半角2文字)に変換してエスケープすること。

【居宅介護支援計画書1表の構成について】

第1表	居宅サービス計画書（1）		K4	作成年月日	年	月	日							
	K16	初回・紹介・継続	K17	認定済・申請中										
利用者名	R6	殿	生年月日	R8	月	日	住所 R10,R11							
居宅サービス計画作成者氏名	K8													
居宅介護支援事業者・事業所名及び所在地	K9,K10,K11,K12													
居宅サービス計画作成（変更）日	K14	年	月	日	初回居宅サービス計画作成日	K15	年	月	日					
認定日	K18	年	月	日	認定の有効	K19	年	月	日	～	年	月	日	K20
要介護状態区分	要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5 K21													
利用者及び家族の生活に対する意向を踏まえた課題分析の結果	K22													
介護認定審査会の意見及びサービスの種類の指定	K23													
総合的な援助の方針	K24													
生活援助中心型の算定理由	K25 1.一人暮らし 2.家族等が障害、疾病等 3.その他（ K26 ）													

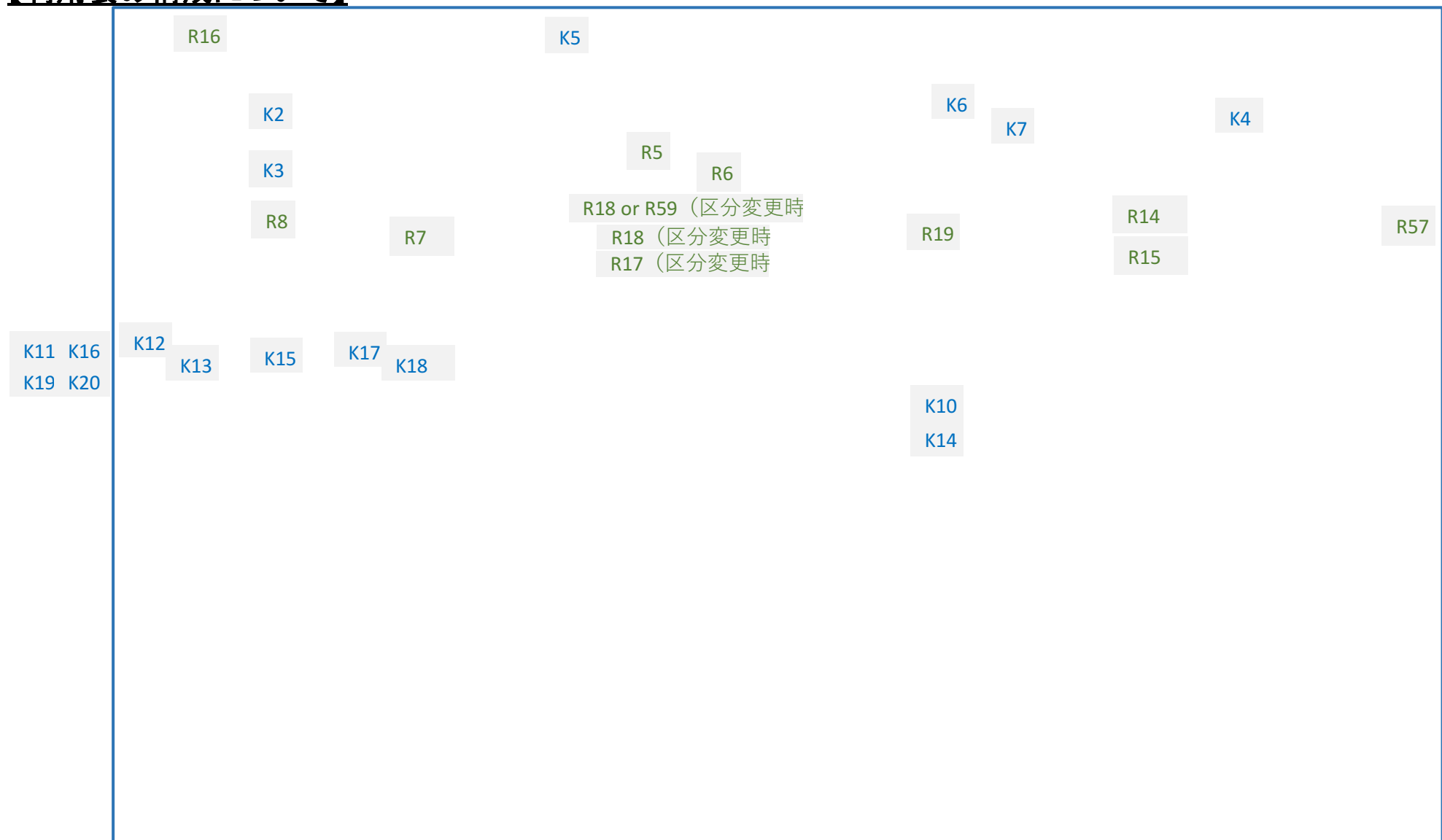
居宅サービス計画1表

#	項目名
1	CSVバージョン
2	保険者番号
3	被保険者番号
4	作成年月日
5	利用者郵便番号
6	利用者住所1
7	利用者住所2
8	居宅サービス計画作成者氏名
9	介護支援事業者名
10	介護支援事業者郵便番号
11	介護支援事業者住所1
12	介護支援事業者住所2
13	介護支援事業者コード
14	居宅サービス計画作成（変更）日
15	初回居宅サービス計画作成日
16	計画書区分
17	認定状況区分
18	認定日
19	認定有効期間開始日
20	認定有効期間終了日
21	要介護状態区分
22	利用者及び家族の生活に対する意向を踏まえた課題分析の結果
23	介護認定審査会の意見及びサービスの種類の指定
24	総合的な援助の方針
25	生活援助中心型の算定理由
26	その他理由
27	更新業者コード
28	識別子

利用者補足情報

#	項目名
1	CSVバージョン
2	保険者番号
3	被保険者番号
4	居宅サービス計画作成（変更）日
5	利用者氏名フリガナ
6	利用者氏名
7	利用者性別
8	利用者生年月日
9	利用者郵便番号
10	利用者住所1
11	利用者住所2
12	利用者電話番号
13	認定日
14	限度額適用開始年月日
15	限度額適用終了年月日
16	認定状況区分
17	要介護状態変更日
18	要介護状態区分
19	区分支給限度基準額
20	1 サービス種類コード
21	1 支給限度基準額
22	1 合計単位数
23	1 限度超単位数
～	～
52	9 サービス種類コード
53	9 支給限度基準額
54	9 合計単位数
55	9 限度超単位数
56	合計限度超単位数
57	入所前月迄利用日数
58	入所累積利用日数
59	前回要介護状態区分
60	同意書受付業者
61	更新業者コード
62	識別子
63	対象年月

【利用表の構成について】



第6表(サービス利用票)

#	項目名	鑑	行情報	セル情報
1	CSVバージョン			
2	保険者番号	●		
3	被保険者番号	●		
4	作成年月日	●		
5	対象年月	●		
6	プラン担当業者コード	●		
7	プラン担当者名	●		
8	単位数		●	
9	前月までの短期入所利用日数	●		
10	サービス利用日			●
11	日割対象日		●	
12	サービス開始時刻		●	
13	サービス終了時刻		●	
14	サービス回数			●
15	サービスコード		●	
16	明細判別コード		●	
17	サービス事業者コード		●	
18	サービス事業所名		●	
19	サテライト枝番		●	
20	30日超区分		●	
21	更新業者コード			
22	識別子			

利用者補足情報

#	項目名	鑑	行情報	セル情報
1	CSVバージョン			
2	保険者番号			
3	被保険者番号			
4	居宅サービス計画作成(変更)日			
5	利用者氏名フリガナ	●		
6	利用者氏名	●		
7	利用者性別	●		
8	利用者生年月日	●		
9	利用者郵便番号			
10	利用者住所1			
11	利用者住所2			
12	利用者電話番号			
13	認定日			
14	限度額適用開始年月日	●		
15	限度額適用終了年月日	●		
16	認定状況区分	●		
17	要介護状態変更日	●		
18	要介護状態区分	●		
19	区分支給限度基準額	●		
20	1 サービス種類コード			
21	1 支給限度基準額			
22	1 合計単位数			
23	1 限度超単位数			
～	～			
52	9 サービス種類コード			
53	9 支給限度基準額			
54	9 合計単位数			
55	9 限度超単位数			
56	合計限度超単位数			
57	入所前月迄利用日数	●		
58	入所累積利用日数			
59	前回要介護状態区分	●		
60	同意書受付業者			
61	更新業者コード			
62	識別子			
63	対象年月			

